

「ハムストリング肉ばなれ患者さんの回復を予測する方法を探る」研究のお知らせ

当院(帝京大学スポーツ医科学クリニック)にてハムストリング肉ばなれで診療を受けた患者さんとそのご家族を含む代諾者の方へ:

帝京大学スポーツ医科学クリニックおよびライオンズ整形外科クリニックでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2025 年 12 月 24 日 ～ 2030 年 3 月 31 日

〔研究課題〕

ハムストリング肉ばなれの患者予後予測指標を探索する後ろ向き観察研究

〔研究目的〕

ハムストリング肉ばなれでは、現在その治癒過程を客観的に評価できる確立された指標が存在しません。本研究では、受傷時および治癒過程における MRI 画像などの診療情報を用いて、競技復帰に適した時期を予測可能とする評価指標の探索を目的とします。

〔研究意義〕

ハムストリング肉ばなれの受傷初期および治癒過程における MRI 画像や臨床評価項目を診療録から収集し、体系的なデータベースを構築して解析を行います。これにより、ハムストリング肉ばなれにおける客観的かつ定量的な評価指標体系を確立することを目指します。得られた成果は、エビデンスに基づく治療および競技復帰判断の標準化に寄与し、さらに今後の臨床研究およびレジストリ研究の発展に資します。

〔対象・研究方法〕

対象:2018 年 1 月 1 日から 2024 年 11 月 30 日までの間に研究参加施設を受診し、ハムストリング肉ばなれと診断され治療を受けた患者さんのうち、受傷から 1 年経過している患者さんの診療録。

研究方法:本研究の調査項目の情報を診療録から収集し、データベースを構築します。MRI 撮影は、BAMIC および JISS 分類で重症度評価を行い、「医師が競技復帰を許可した日」、「全体練習復帰日」、「試合への復帰日」、「1 年以内のハムストリング肉ばなれ再受傷の有無」等との関連性を統計学的解析を行って調査します。結果は、個人が特定できない形で学会や医学雑誌へ掲載します。

〔研究機関名〕

帝京大学スポーツ医科学クリニック

研究協力機関名：ライオンズ整形外科クリニック

〔個人情報の取り扱い〕

使用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除します。

〔その他〕(本研究の資金源・利益相反)

本学における研究参加者の利益相反状況は、板橋キャンパスおよび八王子キャンパス利益相反管理委員会によって管理されます。

対象となる患者さんとそのご家族の方等で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。研究の進捗状況により、使用拒否のお申し出を頂いても対応できない場合があります(論文公表後など)。ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者:氏名 笹原 潤 職名:院長
研究分担者:氏名 平畑 佑輔 職名:非常勤医師
所属: 帝京大学スポーツ医科学クリニック
住所:〒192-0395 東京都八王子市大塚 359 番地 TEL: 042-678-3333(代表)